

## 株式会社オカムラが発行する 「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、株式会社オカムラ（以下「本法人」）が発行する第 16 回サステナビリティ・リンク・ボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2022 年 6 月 16 日）。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESGの目標（SPTs）を達成するかどうかによって条件が変化する債券のことで、調達資金が必ずしも特定の資金用途に限定されません。

本法人は、本債券の発行にあたって、「サステナビリティ・リンク・ボンド・フレームワーク」を策定し、国際資本市場協会（ICMA）の「サステナビリティ・リンク・ボンド原則」及び環境省による「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への適合性について、株式会社日本格付研究所（JCR）より、第三者意見を取得しております。

また、本法人は、SPTs を 2025 年度に温室効果ガス排出量を 2020 年度比 25% 削減とし、未達の場合、環境保全活動を目的とする団体へ社債発行額の 0.15%相当額を寄付することとしています。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上